



平成 21 年 2 月 9 日

各 位

会社名 ダイナパック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 飯田 真之
 コード番号 3947 (東証第二部・名証第二部)
 問合せ先 執行役員経理部長 山田 良文
 電話番号 (052) 971-2651

平成 20 年 12 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 11 月 14 日の第 3 四半期決算発表時に公表しました平成 20 年 12 月期 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日) の通期連結業績予想および通期個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 12 月期通期連結業績予想の修正 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)
 連結予想数値の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	53,500	1,050	1,150	△200	△4 円 02 銭
今回修正予想 (B)	52,200	920	860	△1,130	△22 円 75 銭
増減額 (B-A)	△1,300	△130	△290	△930	—
増減率 (%)	△2.4	△12.4	△25.2	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 12 月期)	51,397	908	1,113	649	13 円 05 銭

2. 平成 20 年 12 月期通期個別業績予想の修正 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)
 個別予想数値の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	37,000	700	900	△1,100	△22 円 14 銭
今回修正予想 (B)	36,760	710	760	△915	△18 円 42 銭
増減額 (B-A)	△240	10	△140	185	—
増減率 (%)	△0.6	1.4	△15.6	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 12 月期)	36,103	563	844	546	10 円 98 銭

3. 修正の理由

第 4 四半期 (10 月～12 月) に入り景気後退がより顕著となり、包装資材の需要が低迷したことにより、連結売上高、連結営業利益および連結経常利益は前回発表数値から若干の落ち込みとなりました。さらに連結当期純利益が前回発表数値から大きく落ち込んだ主な理由は、減損損失 636 百万円を計上したことによるものであります。

また、個別決算におきましては、子会社 3 社への投資に対して減損処理を行い、662 百万円の子会社株式評価損を計上しておりますが、前回の予想に織り込み済みであります。

以上